

# ぶりの解体



1月16日、体長80cm以上、重さ5kg以上の大きなぶりが解体されていく様子を幼児クラスに見てもらいました。大きなぶりが解体されていく様子に「こわい〜」「かわいそうやな…」という声もありましたが「血がいっぱい!」「心臓小さいな〜」「ここはなに?」と興味津々でした。

『いただきます』には2つの意味があることもお話しました。「いただきますはどうして言うのかな?」と質問すると子どもたちから「感謝するために言うねんで〜」という言葉が返ってきました。

そして、乳児クラスには解体される前のぶりを見てもらいました。大きなぶりに怖がる姿や「おさかな!」と興味津々な姿がありました。

解体したぶりは、次の日にぶりの照り焼きにして食べました。

「昨日のぶりや〜」「めっちゃおいしい!」と話しながらおいしそうに食べていました。

